



横浜市では、18区に社会福祉協議会があり、区域に「神奈川区社会福祉協議会」(神奈川区社協)、地域ごとに「地区社会福祉協議会」(地区社協)が組織されています。

## 臨時休館のお知らせ

8月26日(月)～28日(水)はエレベーター更新工事のため休館になります。

## 神奈川区福祉保健活動拠点について ～利用されている団体をご紹介します～

「はーと友神奈川」2階の神奈川区福祉保健活動拠点は、神奈川区内で自主的に活動している福祉保健関係の団体等にご利用いただいています。今回は、日頃からご利用いただいている3団体からのメッセージをご紹介します。

各団体の活動に見学・参加したいと興味をお持ちの方は、神奈川区社協までお問い合わせください。

### 友ゆうスペース



学習支援の様子

私たちは外国にルーツのある子どもたちを対象に、区内3ヶ所で学習支援教室を開いています。活動メンバーは44人で、子どもたちに寄り添う気持ちで活動しています。

私たちの活動目標は、「外国につながる子どもたちへの学習支援を通して、子どもたちが安心して学校生活を送れるようになること」です。参加する子どもたちは共働き家庭が多く、親が忙しいです。日本語力が十分でなく、学校で友だちとコミュニケーションをとることが難しい子どももいます。

毎週の教室開催で、子どもたちの安心できる居場所づくりを目指しています。



### VOICE神奈川

VOICE神奈川は音声訳ボランティアグループです。

1999年10月に発足し、現在会員は12名。区内の目の不自由な方へ、公共施設・各障害者団体の発行物、個人依頼や横浜市立盲特別支援学校図書館の本等、生活に必要な情報や趣味の本を録音しCDにして発行しています。対面朗読も行います。

盲特別支援学校での読み聞かせにも毎月参加。生徒さん達から直に反応があり楽しい時間です。また「声の散歩道」というお便りを年に数回作り利用者との交流を図っています。内容は年賀状や暑中見舞い、街の話題などです。

私たちと一緒に活動しませんか!



録音の様子

### 手話サークルわかば



クリスマス交流会の様子

毎週木曜日、「おはよう」の手話と笑顔で活動開始です。

「手話サークルわかば」は、区社協主催の手話講習会(指導・神奈川区聴力障害者福祉協会)をきっかけに昭和62年に創立。ろう者(聞こえない方)が、(時には10名も!)参加して下さい。活動は会員(聴者)がろう者から生活に根付いた手話を学び、眼で情報を得る方達の考え方や文化を知り、お互いの理解を深める大切な時間です。

講師による学習会の他、講演会や外出時の通訳や交流、区民まつりでミニ手話教室の協力なども行っています。

一度見学にいらして下さい♪



手話勉強会の様子

### 募金について

今年度も10月1日より赤い羽根共同募金運動がはじまります。皆様からいただいたご寄付は、地域活動(サロンやイベントなど)や社会福祉施設などに配分されます。ご協力よろしくお願いたします。

また、能登半島地震などの被災地への義援金について、皆様より多くのご寄付をいただきありがとうございます。引き続き義援金を受け付けておりますので、詳しくは以下に記載の二次元コードよりお入りください。



「かながわ区社協だより」は、共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

